

わたしの 妊娠報告書

記載日 2016年2月3日

おめでた宣言日	2015年8月
年齢 (33) 歳	平成 (22) 年 (10) 月 結婚
私は (体外受精)) で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 (?) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング1回 + 人工授精3回 + 体外受精) (1回)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	(?) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(?) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(/) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

妊娠に良いと知り事は一通りやりましたが、最終的には「気晴らし」が一番良かったのではないかと思います。ジムに通って「一人トライアソン」と称して体を動かす、汗をかく事で、気持ちも前向きになり治療の事も軽く考えられるようになりました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

体外受精を行うにあたって毎日の筋肉注射などは大変でしたが、赤ちゃんとのお母さん！
と思いと頑張る事ができました。採卵日当日、他院での採卵が痛過ぎた為、
とても折れたのですが、看護師さん皆さん優しく声をかけ、手を握って下さって、「いいよこ」
とても安心して落ち着いて採卵する事ができました。私の母や出くなく（どうも、質問）にも
丁寧に対応して下さい）とても感謝しております。（※アスカさんでは麻酔で眠っていただくので
採卵は全然痛くありませんでした。）

その他（通院・治療費・家族など）

結婚して何年も経っているのに子供がいないと泣くと、必死「お母さん？」と聞かれる
事に、とても嫌な思いをします。次第に「採卵の一種」と思えるようになっていきました。
主人は不妊治療にとても協力的で私の体や精神面を支えてくれたので、お母さんに
何を言われても主人に愚痴を言って乗り越えていけたと思います。

治療中の方へのアドバイス

ネットなどで色々調べては落ち込んだり悩んだりしていたのですが、アスカさんで
2回目の体外受精を受けると決めた時、「先生の言ひ通りにしていれば大丈夫」と思い
一切他の情報に「喜ぶ」事や「憂う」事をやめました。先の見えないトンネルに不安が込み
ぬかぬかと思いましたが、中山先生は個人に合った治療を丁寧にして下さるので、先生を
信じて付いて行って下さい。

スタッフへのご意見など

中山先生には長い間とてもお世話になりました。本当にありがとうございました。下手に不安に
なるような事や、逆に期待してはうらやましい事は一切言わず、付かず離れず、それでいて
親身になって下さり安心してお任せする事ができました。先生に付いて行って本当に
良かったです。また、私が少しでも落ち込んだ顔や不慣れた顔をしていくと看護師さんや
受付の方まで、優しく声をかけて下さる事に何度救われたか、お母さん！本当に
本当にありがとうございました！！